

アフリカゾウとアジアゾウの相違

【Differences between African and Asian elephants】

http://www.upali.ch/differences_en.html

2種のゾウはどんな違いがあるか？

より近くで見れば、あなたは、アフリカゾウとアジアゾウとの間の大きな相違点を知ることができる。実際のところ、遠くから見れば、それぞれのゾウの外観が似ているというだけである。双方とも大きく、鼻、尾を持ち、一部のゾウに牙がある。



↑ジャンボ

2種のゾウの間で雑種ができるか？

しかしながら、現実には、2種のゾウたちの間には、雑種を生じないようなとても素晴らしい遺伝学的な相違がある。

アフリカゾウとアジアゾウとの間において、唯一知られている雑種は、1978年にチェスター動物園で生まれた。オスの子ゾウ「Motty」は、集中的な看護にもかかわらず、生まれて2週後に死亡した。父ゾウは、アフリカゾウの「Jumbolino」で、母ゾウは、アジアゾウの「Sheba」であった。

「Motty」については www.hybridelephant.com/motty.html に詳しく書かれている。

アフリカゾウの飼育は、アジアゾウよりもさらに難しいか？

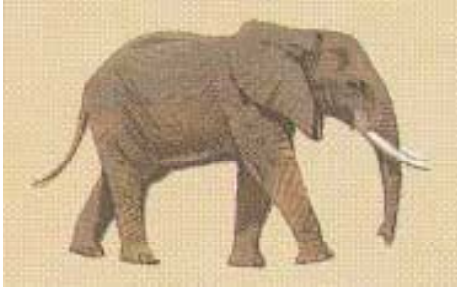
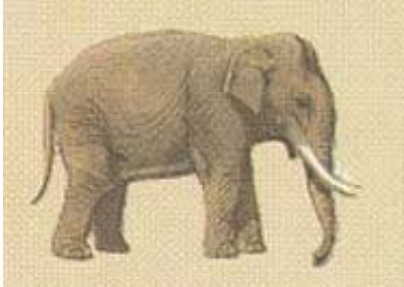
動物園やサーカスにおいて、アジアゾウを飼育するほうが、より容易であるという噂（風評）は間違っている。双方のゾウは、さまざまなサーカスと動物園で暮らしている。アジアゾウが使役用として、また、動物園、サーカスで有名なのは、アジアにおいて、野生の

ゾウを捕獲して飼育する伝統があるからだけのことである。

動物園とサーカスの最も有名な「ジャンボ」は、オスのアフリカゾウである。

コンゴがベルギーの植民地時代だった時、ジャングルを開拓する目的で、ベルギー人たちは、インドの象使いたちを雇った。そして、象使いたちは、アジアのやり方通りにアフリカゾウたちを捕まえて訓練することに成功した。今日では、アフリカで、アフリカゾウの背中に乗って旅をすることが（観光産業として）、ますます普及してきている。

アフリカゾウとアジアゾウとの間の相違点は何か？

	アフリカゾウ (<i>Loxodonta africana</i>)	アジアゾウ (<i>Elephas maximus</i>)
		
体重	4000 ~ 7000kg	3000 ~ 6000kg
肩部の体高	3 ~ 4メートル	2 ~ 3.5メートル
皮膚	より多くの皺（しわ）が寄る	滑らか
肋骨の数	最高 21 対	最高 20 対
最も高い部位	肩部の上	背中の上
耳の大きさ	大きく、首を覆うまで届く	小さく、首を覆わない
背中形状	凹形である	凸形であるか直線である
腹部形状	後肢の方向に向けて斜めに下がる。	ほとんど直線状、あるいは中央部で垂下。
頭部形状	正面から後ろまで凸凹はなく、こぶと凹みはない。	正面から後ろまで凸凹があり、頭部の一番上にこぶがあり、額に凹みがある。

		
歯	臼歯のひだ（しわ）は、菱形である。	臼歯のひだ（しわ）は、かなり縮んでいる。
		
牙	雌雄共に牙があり、オスのほうがより大きい。	オスは、多くの場合、牙がある。メスは、わずかに痕跡程度の牙を有するか、あるいは牙がない。
下唇	短い円形	長く次第に細くなる
食べ物	主に葉	主に草
鼻	多くの環（環状構造）があり、硬くない。	環（環状構造）は少なく、頑丈である（硬い）
鼻端	2つの指状突起を有する	1つの指状突起を有する
		
足の爪の数	前肢の爪は 4 個（まれに 5 個）。後肢の爪は 3 個（まれに 4 個）。	前肢の爪は 5 個。後肢の爪は 4 個（まれに 5 個）。